

「自ら考え、工夫し、努力する十全の子ども」

～金融教育を柱として生きる力を育む～



五泉市立十全小学校

五泉市立十全小学校  
創立141年  
児童数 57名



- ・地域から支えられている学校
- ・純粋な子どもたち
- ・金銭感覚に乏しい面も

1 研究主題

自ら考え、工夫し、努力する十全の子ども

～金融教育を柱として生きる力を育む～

【自ら考え】

課題に主体的に取り組む子

【工夫し】

よりよい考え、よりよい方法、よりよい行動をしようとする子

【努力する】

最後まであきらめず、やり遂げようとする子

2 研究主題設定の意図

(1)これまでの研究から

「課題解決力」  
「情報活用力」  
「学び合う力」  
「表現力・発信力」

4つの力が生きる力を支える

↓

単元の中に組み入れてきた



(2) 副題について

～金融教育を柱として生きる力を育む～

金融教育...様々な学年、教科、領域で実施可能

金融教育とは...

自分の暮らしや社会について深く考え、  
生き方や価値観を磨きながら、  
より豊かな生活やよりよい社会づくりに向けて  
主体的に行動できる態度を養う教育

(金融広報中央委員会)

3 研究の経緯

1年次(平成24年度)の実践

・金融教育をどの教科、どの単元で実践できるか実践の積み重ね

学年	教科	単元・内容
1学年	生活科	「いえのしごと」 家庭における家族や自分の役割を考える
2学年	生活科	「遊びランドへようこそ」 それぞれの遊びに値段をつけよう
3学年	社会科	「見直そう わたしたちの買い物」 販売者の工夫や努力と消費者の願い
4学年	総合	「調べよう伝えよう十全のこと(そば作りを通して)」 発表内容をはっきりさせて伝えよう
5学年	社会科	「工業生産を支える人々 自動車工場をたずねて」 環境や資源のことを考えた自動車づくり
6学年	総合	「「発見！自分～私の未来予想図～」 夢実現に向かってこれからやるべきことを考えよう
全校	子どもサミット	「十全小だからできる六代会にしよう」 六代会におやつタイムは必要か？

### 3 研究の経緯

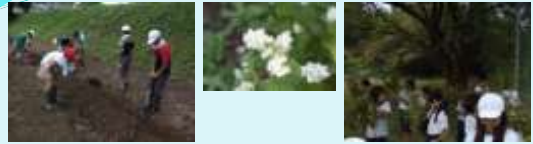
2年次(平成25年度)の実践

(1)各学年の実践

学 年	教 科	単元・内容
1学年	生活科	「なつのおそび」 様々な人々が利用する公園でのルールやマナーを考える。
2学年	生活科	「わたしたちの やさいばたけ」 人の働きによって、よいもの価値が上がることを知る。
3学年	総合	「五泉市の特産物 里芋 にチャレンジ」 作物の値段決定の仕組みや、弁当作りでの予算を知り、里芋の販売活動の工夫を考える。
4学年	総合	「調べよう 伝えよう 十全のよさ」 十全オリジナル弁当に入れるおかずを根拠をもって選択する。
5学年	家庭科	「上手に使おう 物やお金」 カレー作りゲームを通してお金の上手な使い方を考える。

7

### 4年生の実践「調べよう 伝えよう 十全のよさ」



畑の整備 種まき 観察 収穫 乾燥などの栽培活動



5年生手作りのオリジナルのそば  
そば粉の製粉石臼体験 そばうち体験  
そば粉メニューを決める話し合い活動

8

### 3 研究の経緯

2年次(平成25年度)の実践

(2)十全子どもサミットの実践

回	日 時	サミットの内容
1	5月28日(火)	「140周年記念十全オリジナル弁当を作ろう」 どんなものを入れたいか
2	6月30日(日)	「140周年記念十全オリジナル弁当を作ろう」 材料は、今(栽培活動の経過紹介など)
3	9月 8日(日)	「140周年記念十全オリジナル弁当を作ろう」 どう調理するか(おかずのプラン紹介A対B 意見交換)
4	10月2日(水)	「140周年記念十全オリジナル弁当を作ろう」 プラスワンおかずを決めよう
	12月18日(水)	「140周年記念十全オリジナル弁当を作ろう」 調理・会食

これまで授業で培ってきた「課題解決力、情報活用力、学び合う力、表現力・発信力」の4つの力がサミットの中で表現されるのではないかな。

9

### 十全子どもサミット(H25年度)

#### 第1回「どんなものを入れたいかな」(5/28)



ほくたちの作っているサツマイモを入れたいです。  
**希少性**



弁当作りに対する自分たちの思いや願い  
野菜作りへの目的意識

10

### お弁当に何を入れたいかな?

～キーワードは 十全らしさ～

1・2年生  
サツマイモ

3年生  
里 芋

4年生  
そば

5年生  
学校田のお米

6年生  
十全なす  
ジャガイモ

薬  
薬は自分たちでは作れない...

収穫した野菜を売ろう。  
そのお金で薬を買おう。  
**財の分配**

11

### 第2回「材料は今 お弁当を食べしてほしい人」(6/30)



そばは、種まきから60日くらいで花を咲かせます。  
**勤労生産**

どの学年もがんばって育てている。

1・2年生	サツマイモの苗植えと収穫への思い (ポスターオリジナルソング)
3年生	里芋の種芋植えと、里芋につく害虫について (寸劇・プレゼン)
4年生	十全地区とそばについて (紙芝居・プレゼン)
5年生	十全キラキラ米について (インタビュ型劇)
6年生	ジャガイモとなすの栽培現状 (ポスター・劇)

ボランティアの美しいちゃんに食べてほしい。  
お礼の気持ちを表したいな。

12

### 第3回 「どう調理するか(おかずのプラン)」(9/8)



- おかずには容量にも材料費にも限界がある。
- 調理可能なおかずで、みんなが喜んでくれるおかずを決めよう。
- おかずのプランAとBを提案
- それぞれのおかずのよさを考えながら、どちらを入れるか考えよう。

希少性



### 各学年のおかずの案(A案 B案)

1・2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
A スイートポテト	A いもみそ	A そぼだんご	A 栗ご飯	A じゃがいもの炒め物
B さつまいものきんぴら (さつまいも)	B 里芋の煮っころがし (里芋)	B ガレット (そば粉)	B 十全キラキラご飯 (お米)	B ポテトサラダ (じゃがいも)



希少性  
トレードオフ

- おかずが決まった。
- 全校のためにおいしく作ろう。

### 第4回 「プラスワンおかずを決めよう」(10/2)

前回決まったメニューでは、栄養バランスや彩りが不完全。6年生からプラスワンのおかずが提案された。



6年生のパネリストが3つの案についてプレゼン

栄養面	予算	作りやすさ
A いろいろあざやかなアスパラのベーコン巻	B ツナが入ったシャキシャキ野菜の炒め物	C 汁たっぷりののっぺ汁

希少性  
トレードオフ

### 12/18 十全オリジナル弁当作り



みんなで作って

自分たちで詰めて

おかずがたくさん

完成!!

## 4 取組の成果

【課題解決力にかかわって】

- 課題解決の見通し→相互の学びを結び付ける 友達の考えを参考にする
- 見通しをもつ→自力解決への意欲 複数の解決方法
- もの・こと・人との関わり→自分なりの考えをもてる 新たな視点に気付く



トマトの苗と種の値段を比べることで、種から苗まで育てる人の苦勞に気付く。

【情報活用力にかかわって】

- 情報の比較検討→自分の考えを問い直す
- ペアやグループでの話し合いの活用 →様々な情報の中から、よりよい価値・内容・方法を選ぶ

「材料費」「十全らしさ」「味」「見た目」などを考え、どの料理がふさわしいか話し合い、選んだ。



### 【学び合う力にかかわって】

○ 考えの比較→妥協点を見つける姿  
具体的なアドバイスをする姿

○ 個人の考え→グループ→全体と  
段階を追って話し合う活動

↓  
自分の考えを整理する姿  
多様な考えに気付く姿



どうやったらたくさんの里芋  
が売れるかな？  
チラシを配ったらどう？

19

### 【表現力・発信力にかかわって】

○ 様々な情報を根拠に、発信する姿

○ 多様な発信の方法を知る

○ 相手意識をもった表現



どうやったら、下学年にも分  
かってもらえるかな。

20

### 5 終わりに

「自ら考え、工夫し、努力する十全の子ども」



21



ご静聴ありがとうございました

22